

健康づくりをみんなで考える会(市民ワークショップ)について

1. 目的

平成23年3月健康日本21清須計画が策定され、計画の進捗状況も含め市民の健康を地域で話し合っ考える場とする。

2. 実施日および場所

平成26年1月30日(木) 午前9時30分～12時
新川体育館 大会議室

3. 内容

清須市の健康に関する情報提供とグループワーク

4. 参加状況

参加者 38人(男10人 女28人)

参加者の年代

40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
5人	5人	17人	11人	38人

5. ワークショップのテーマ

- ①自分の健康自慢
- ②健康づくりのために個人や家族でできること
- ③健康なまちにするために地域でできること

6. 総評

総評者：師勝保健所長 鈴木康元先生

- ・ 歯科や感染症などの視点も含めた健康日本21清須計画を意識した、活発な意見が多く、有意義なグループワークができていた。
- ・ 地域の健康づくりを推進するために、近所の声かけ・助け合い、情報の発信伝達が必要と、どのグループからも出ていた。
- ・ 市内を歩いた時、小学生が挨拶をしてくれて、見知らぬ人にも挨拶ができる土地柄は清須市としてとても誇りにできることだと思う。
- ・ 高齢者が小学生の通学の見守りをすることで世代間交流もできている。
- ・ 清須市は心臓病や高血圧、また喫煙者が多く、今後の地域での予防の取り組みが望まれる。